

7 都薬保発第 4 号
令和 7 年 7 月 5 日

地区薬剤師会
医療保険担当者 様

公益社団法人 東京都薬剤師会
副会長 根本 陽充

医療機関と薬局の連携に関する調査 (調査協力依頼)

平素より本会の会務運営に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

近年、医療機関では入退院支援の取り組みが進められておりますが、正確な患者情報の共有と医療の質の継続的な確保のためには、薬局との円滑な連携が不可欠です。

2022 年度の調剤報酬改定においては、薬局による入院前の服薬情報の確認・整理を評価する「服薬情報等提供料 3」が新設され、薬局薬剤師の積極的な関与が改めて注目されています。

現在、次回改定に向けて中医協での議論が始まっており、「服薬情報等提供料 3」に関しても、在宅患者に対する算定ができないことや、薬薬連携のさらなる推進の必要性が課題として挙げられています。こうした背景を踏まえ、日本薬剤師会では厚生労働省と協議のうえ、制度の見直しを含めた検討が進められております。

この度、薬局における入退院支援の実態と課題を把握するための調査依頼が日本薬剤師会からきておりますので、貴地区薬剤師会におかれましても趣旨をご理解のうえ、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひ多くの会員薬局にご回答いただけるよう、ご周知・ご協力をお願い申し上げます。

アンケート実施期間：令和 7 年 7 月 1 日（火）～7 月 15 日（火）

入力先：Google フォーム

<https://forms.gle/pUQzm3jofF6A21S47>

以下の「QR コード」からもアクセス可能です。



担当事務局：医療保険課